

平成30年度第3回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成30年9月28日(金)

2 開催場所 CTY本社3階会議室

3 委員の出席

① 委員総数 10名

② 出席委員数 6名

③ 出席委員 小林慶太郎(四日市大学 教授)
出口 功(菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長)
矢田敏浩((公財)四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館 グループリーダー)

原真由美(民生委員)

藤井博光(ライブハウス フルハウス 元店主)

黒 翔太郎(四日市大学 環境情報学部 学生)

④ 欠席委員 堀内あかね(菰野町観光協会)

笹岡邦清(暁石齋株式会社 取締役)

三輪栄子(元四日市市消防団 サルビア分団分団長)

服部洋明(メガネの隆明堂 店主)

⑤ 放送事業者側出席者氏名 伊藤秀明(CTY地域情報部長)

館 克俊(CTY-FM 局長)

諸岡 太(CTY-FM 副局長)

4 議題

審議番組 番組名 EXPASA 御在所8周年祭 CTY-FM 公開生放送
放送日時 9月15日(土)14:00~15:59・・・下り線
9月22日(土)14:00~15:59・・・上り線

5 審議概要

CTY-FM 番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、CTY 地域情報部長伊藤秀明より台風21号、24号上陸に伴う緊急放送対応についてのご報告。その後、CTY-FM 局長 館 克俊より今秋開催した公開生放送の概要をご報告。今秋から年末に向けての取り組みなどもあわせてご説明しました。その後、審議番組の視聴・合評が行われました。

7 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：今年の9月17日（月）に8周年を迎えた地元、東名阪自動車道・御在所サービスエリアのEXPASA御在所。それを記念して開催される多数のお客様感謝イベントのひとつとして、集客・動員を図るために実施する公開生放送です。EXPASA御在所に出店している各店舗の紹介や地元アーティストのライブなどを行うことで、当日現地にいらっしゃる顧客の集客はもとより、地元住民の方々にも動員・来店して頂くことを目指します。

番組聴取： 番組名 EXPASA 御在所8周年祭 CTY-FM 公開生放送
 放送日時 9月15日（土）14：00～15：59・・・下り線
 9月22日（土）14：00～15：59・・・上り線

委員長：みなさんのご意見をお願いします。

委員：地元アーティストではなく地元出身アーティストが正解ですね。細かい事ですが言葉使いには気をつけてください。

委員：今回の地元出身アーティストにこの方を選んだ理由は何ですか。

委員：このアーティストさんはMCの中でもあまり四日市のPRはしていないのですね。

委員：このアーティストさんは現在、東京在住とのことですが、四日市では活動はしていないのですか。

委員：公開生放送ではステージなどは設置したのでしょうか。また客席なども設置してあったのでしょうか。

委員：集客はたくさん出来ていたのですか。

委員：公開生放送は2時間と言うことですが、パーソナリティーはずっと一人が担当していたのですか。

委員：御在所サービスエリアに本当に地元の住民の方は来店するのでしょうか。高速道路の利用者しか来店しないような気がするのですが。

委員：地元の方々でこの放送を聞いている人がいるのでしょうか。とするとこの放送をする意味があるのでしょうか。

委員：四日市のゆるきゃらの「こにゅうどうくん」はイベントに来たのですか。

委員：公開生放送が集客の一環として実施されるとの事ですが、このほかにはどんなイベントがあるのですか。

委員：地元の方々に対してチラシを配布したとの事ですが、この公開生放送についてはチラシに記載されているのですか。

委員：放送時間帯はこの時間がベストなのでしょうか。

委員：クライアント的にはこの放送時間帯がご希望だったのですよね。

委員：この数年続いている公開生放送との事ですが、来年以降も続いてゆく予定ですか。

- 委員： 飲食の紹介が番組の中心のように感じます。もっとお土産物などの紹介があっても良いと思います。
- 委員： 地元の方々に向けての放送と言う事を考えるとお土産物などを紹介したほうが、新たな発見という意味で効果があると思います。
- 委員： 音響的な問題かもわかりませんが、もっと周囲の音を周音することで臨場感が増すと思います。かえってそれが集客につながると思います。
- 委員： こういう公開生放送はこの時期の大学の学園祭などを実施しても面白いのではないのでしょうか。
- 委員： 一人のパーソナリティーの進行は若干きついのではないのでしょうか。
- 委員： 通常の番組以外にもこういう公開生放送は時々実施もらうと変化があって良いと思います。
- 委員長： 限られた時間・スペースと限られた機材・人員で実施する公開生放送はいろいろと制約があるので大変かと思います。ただその中でも地元のコミュニティーラジオ局としての認知度を向上して行く為には、外に出てゆくということはとても大切なことだと思います。今回の公開放送に関しては、高速道路のサービスエリアという条件が地元との関連性という意味づけが少し難しいという側面もありますが、逆に地元の企業に期待されているという証であるとも思います。さらなる番組内容の精査によりクオリティーのアップで、まだまだ様々な可能性を含んでいると思います。今後の公開生放送に期待したいと思います。
- 会社： 貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成30年11月16日（金）15：00～（予定）

8 審議会の答申などに対してとった処置

9 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示